

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2011年9月2号

こんにちは、市議会議員のふくま健治です。

残暑が厳しい毎日が続いています。くれぐれもお体にはお気を付けください。

9月市議会が開会中です

私は、9月9日に一般質問を行いました。質問要旨の一部を紹介します。

改定介護保険法の認識は



福間議員—施行後10年を経た介護保険制度は、「保険あって介護なし」の言葉に象徴されるよ

うに、高すぎる保険料・利用者負担など、多くの問題点が噴出している。今回の改定は、こうした問題の解決には手をつけず、新たな給付抑制政策を盛り込むなど、利用者・家族に重大な影響与えることが懸念される。今回の改定介護保険法をどのように受け止めているのか。

福祉保健部長—「介護保険制度が持続可能な制度として確立していくためにも今回の改定は必要」

●福間議員は、必要な介護サービスの確保、保険料の値上げを押さえ、値下げするため、県財政安定化基金の取り壊し、国庫負担の増額なども要求しました。

生活保護の「有期制」に反対を

福間議員—政府は、3年から5年ごとに保護廃止を検討する事実上の「有期制」導入の検討を始めている。「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」（憲法25条）の保障は、国に課せられた義務です。それを掘り崩す生活保護制度改悪のたくらみはただちにやめること。

福祉保健部長—「生活保護の制度設計は国の権限、その

動向を注視していく」

●クーラー購入費の周知徹底については、「積極的に情報提供をおこない、制度改正の効果が図られるよう努める」

食品の放射線量検査を

福間議員—放射性セシウムを含む稲わらを餌として与えられた群馬県産牛の対応は、消費者の訴えに基づき、大分県は回収して検査しましたが、大分市は回収・検査しませんでした。県と市で、なぜ異なった対応となったのか。

福祉保健部長—「県・市の対応の違いで市民にご迷惑をかけた。国の明確な判断基準示されないなかで対応が異なったが、それ以降は県と同一対応している。よりいっそう安全・安心の対応に努める」



その他、原発の危険性や再生可能エネルギーの可能性などのエネルギー資源教育の充実と副読本の作成について、市営住宅のハト糞被害、トイレの水洗化についても質問しました。

重度障害者加算漏給5年分支給

生活保護・重度障害者加算漏給分の90ヶ月分の支給を県に審査請求をしていましたが、行政のミスを認めて、5年分支給すると中津市より弁明書がだされました。今後の対応については、当事者と審査請求代理人で協議することにしています。

暮らし・地域の問題など

ご意見・ご要望をおよせください。

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

